

事業番号	事務事業名	単独改良事業費	所管課名	建設課	令和 3 年度課長名	岩佐 誠己
04770	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	土木係	担当者・シート作成者	牧野 健治
	施策名	48 道路網の整備	根拠法令等	道路法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	地区要望及び道路管理者として道路整備を要する危険個所で、緊急性の高い箇所より順次工事発注し、道路の整備を図り、諸車通行の安全を図る。	高度成長時代の車社会到来に伴う次期から、自動車の通行可能な道路及び大型車の通行可能な幹線道路が必要とされ、補助対象とならない箇所の整備を単独町費で整備している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町道及び付帯施設	ア 町道総延長	km	見込 実績	460 460	460 460	460 460	460	460
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町道の適切な維持管理	ア 苦情、トラブル、要望数	件	目標 実績 達成率	70 70 100.0%	70 100 142.9%	100 100 100.0%	100	100
イ 地区要望に対応する	イ 対応率	%	目標 実績 達成率	70 80 114.3%	70 70 100.0%	70 70 100.0%	70	70
ウ			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 道路改良工事の発注	ア 整備件数	件	目標 実績 達成率	4 4 100.0%	4 2 50.0%	4 4 100.0%	4	4
イ			目標 実績 達成率					
ウ			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計		01 款		08 項		02 目		03 大事業		中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		土木費		道路橋梁費		道路新設改良費		03		01		単独改良事業費					04770
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			前年比		
国庫支出金							国庫支出金											
県支出金							県支出金											
町債			11,300	15,000	10,000	11,300	町債			11,300	15,000	10,000	11,300					
その他特財							その他特財											
一般財源	27,700	31,800	16,809	22,200	30,000	-14,991	一般財源	25,662	31,288	7,696	22,200	30,000	-23,592					
合計	27,700	31,800	28,109	37,200	40,000	-3,691	合計(A)	25,662	31,288	18,996	37,200	40,000	-12,292					
財源名称	緊急自然災害防止対策事業債						従事正職員人数	3	3	3	3	3						
							延べ業務事務時間	100	120	120	120	120						
							人件費計(千円)(B)	350	401	402	411	411	1					
	最終予算額		28,109 千円		予算執行率		67.5%		トータルコスト(A+B)	26,012	31,689	19,398	37,611	40,411	-12,291			
主な 支出事業内容 (予算)	委託料					3,200 千円	主な 支出事業内容 (決算)	委託料					3,166 千円					
	工事請負費					21,915 千円		工事請負費					12,854 千円					
	土地購入費					2,819 千円		土地購入費					2,803 千円					
	補償費					150 千円		補償費					149 千円					

事業番号	04770	事務事業名	単独改良事業費	所管課名	建設課
------	-------	-------	---------	------	-----

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
各家庭における自家用車の保有台数の増加に伴い、道路構造の改良及び修繕が非常に増大している。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
財源の模索で、単独費の削減に努力している。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
地区及び利害関係者から、非常に喜ばれている。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	<b>理由説明</b> 利用者の安全な通行が確保され、町民の快適な生活に繋がる。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<b>理由説明</b> 町道であり、公共性があるため妥当である。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<b>理由説明</b> 道路改良することで安全な通行が確保される。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	<b>理由説明</b> 特に無し。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	<b>理由説明</b> 町道の利用者が安全な通行ができない状態となる。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	<b>理由説明</b> 改善の余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 削減の余地はない。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	<b>理由説明</b> 町道を利用する町民が公平に安全な通行が可能である。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	本事業での町道改良により、通行環境は以前より大いに改善し、快適な道路網の整備に繋げることができた。	
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 	
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)	